

青葉中学校区小中一貫教育



目指す子どもの姿

あかるく意欲的に学ぶ子（知）

おもいやりのある子（徳）

ねばり強く挑戦する子（体）



青葉中学校



三笠小学校



倉梯小学校



与保呂小学校



倉梯第二小学校

教育目標

ふるさとを大切にし
共に学び合い 共に支え合い 共に磨き合い
可能性を切り拓く子どもの育成

青葉中学校区が進める小中一貫教育

重点目標

豊かな心の育成
 ○人権教育の推進 ○道徳教育の推進
 ○人間関係づくりを重視した特別活動の充実
 ○生徒指導の充実
 ○一人一人を大切にしたい学級経営の充実

確かな学力の育成
 ○基礎的・基本的な知識・技能の習得
 ○学びを深める多様な学習形態を取り入れた授業づくり
 ○9年間を見通した学力の充実

健康なからだの育成
 ○命とからだの学習の充実
 ○食育の充実
 ○年間を通した体力づくりとチャレンジ精神の育成

ふるさとを愛する心の育成
 ○ふるさと学習を中心とした総合的な学習の時間の充実
 ○地域に開かれた学校
 ○地域に貢献できる児童生徒の育成
 ○学校運営協議会との協働

9年間で児童生徒に身に付けさせたい3期の力

自立 と 自律

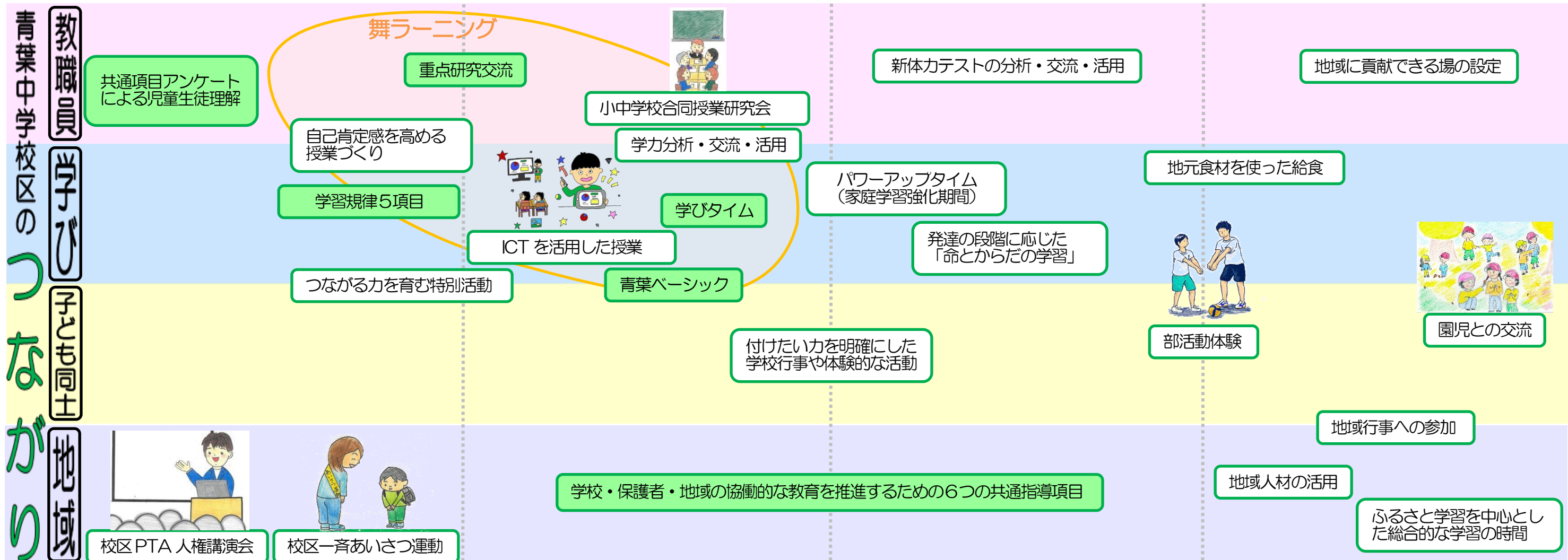
後期 中2・中3	共生社会の実現に向けて、お互いに高め合う力	進路を見据えて、主体的・協働的に学び合う力	未来にむけて挑戦し、たくましく生きるための体づくりに努める力	ふるさと舞鶴を愛するとともに、多様な文化を理解する力
中期 小5～中1	集団の中でお互いを尊重し、認め合い、思いやりを持って行動する力	自らの課題に向かって、粘り強く取り組み、友達と学びを深め合う力	自己の心や体の健康について考え、継続的に体力を高める力	舞鶴の歴史や文化を理解し、お互いに伝え合う力
前期 小1～小4	きまりや約束を守り、友達と仲良く協力して学校生活を送る	めあてに向かってこつこつと学習に取り組み、友達と一緒に学び合う力	身近な生活を見つめ直し、進んでからだを動かす力	地域の行事に進んで参加し、活動を振り返ることのできる力



研究テーマ

主体的・協働的な学びの創造

～学び合いのある授業づくりを通して～





青葉ベーシック

- ・めあての提示
- ・学習形態の工夫
- ・学習の振り返り

子ども同士のつながりをつくる学び合いを含め、基本的な授業のスタイルを共有することで、小・中学校間での学び方の接続がスムーズに行われます。安心して学習に取り組むことができ、自己肯定感を高めることにつながります。

学びタイム

児童・生徒が自ら学習課題を設定し、主体的に学習に取り組む時間を教育課程に位置づけて、年間を通して継続的に取り組んでいます。

重点研究交流

各校の重点研究の取組を全職員で交流し、成果を発表し合うことで、校区の教職員全体の指導力の向上を目指しています。

認知能力

青葉中学校区小中一貫教育の主な取組

共通項目アンケート

による児童生徒理解

校区の児童・生徒に共通のアンケートを実施し、非認知能力を数値化することで分析し、児童生徒理解や学級経営の改善に活用しています。

非認知能力

学習規律5項目

- ・挨拶
- ・返事
- ・時間
- ・姿勢
- ・持ち物

どの授業でも大切にしたい学習規律について、9年間を通して一貫した指導を行うことで、一人一人が落ち着いて学習に集中できる環境を育んでいます。

学校・保護者・地域の協働的な教育を推進するための

6つの共通指導項目

- ・あいさつをする。
- ・きまりや約束を守る。
- ・仲間を大切にする。
- ・正しい言葉づかいをする。
- ・話を聴く。
- ・「自学」をする。

「社会に開かれた教育課程」の実現にむけて、全ての教育活動を通して学校、保護者、地域で共通認識をしながら、重点的に取り組んでいます。

